

参 考 資 料

* 過去の地域協議会および部会資料から抜粋。

1 過去の部会で出された主な意見

【1】行政案の是非に関すること	
上野台中部会	八景中部会
<p>①上野台中の課題（部活動、教職員体制、子どもの成長等）の解決のためには、学校再編は必要。1日も早く2校を統合し、子どもたちがチャレンジできる環境を整えるべきである。</p> <p>②「行政案（上野台中と八景中の統合）」を検討するためには、通学手段の確保、通学路の安全対策、学習支援等の具体的な検討が必要。</p> <p>③子どものことを一番に考えて、真摯に協議を進めてほしい。「行政案とその他の方策」の評価・検証が必要。⇒評価については、別紙「行政案およびその他の方策について」を参照ください。</p> <p>④小規模校から大規模校に行くことに不安がある。</p> <p>⑤第4回部会において、出席された全ての委員から意見をいただいた結果、部会としては「場所や通学手段等の課題はあるが、基本的には、行政案に賛成」で概ね合意された。</p> <p>⑥⑤の協議の中で、志手原小地域委員から「事務局が示した各案の評価点を信じて、行政案に賛成する」という発言があった。</p> <p>⑦⑤の協議の中で、志手原小保護者委員から「新たな枠組みでの協議を希望する」、高平小保護者委員から「『行政案に賛成』または『松が丘・三輪小を上野台中校区にすることに賛成』のどちらかと考えているが、松が丘・三輪の人がどう思われているのかを聞きたい」という意見があった。</p>	<p>①八景中の課題（通学上の安全と防犯、校門前の急坂、施設の配置等）と上野台中の課題（教職員体制、部活動、校舎等の施設等）の解決のために、2校の統合は必要。</p> <p>②学校再編については、充実した施設、安全で安心な通学保障、生徒同士の人間関係づくり、災害に強い避難所の役割等を大切な視点として検討が必要。</p> <p>③上野台中部会から出ている「松が丘小・三輪小を上野台中校区に」という意見に対しては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八景中の課題解決にならない。 ・交通量が多く歩道がない場所があり、通学に危険がある。 ・松が丘小は小規模なので、いきなり大規模校に行くより、一旦上野台中に行ったのちに統合校に行けばよいという意見もある。 ・歩道を広げるなどの施策があれば、上り坂のしんどさは考えなくてよいのではないか。その坂の辺りに学校を新設すれば、八景中の子の自転車通学も減る。などの意見が出た。 <p>④「統合に合意するにあたって決めておかないといけない課題」と「統合決定後に議論する課題」とを区別して、段階を追って協議する方が良い。</p>
【2】新設校の場所・通学手段および通学の安全確保に関すること	
上野台中部会	八景中部会
<p>①八景中と上野台中の中間点辺りなら賛成だが、八景中に近い場所なら難しい。</p> <p>②通学手段の確保（通学バス）が課題。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動に配慮したバスの確保は必須。 ・遠距離通学の基準（4km以上）について柔軟に対応してほしい。 ・地域交通の確保との両立を考えながら、通学手段の確保を考えてほしい。 	<p>①八景中学校区の中央部、平坦部で、R176 交通状況を考慮して場所を検討してほしい。災害に強い、安全な場所にしてほしい。</p> <p>②八景中の生徒が徒歩又は自転車で通学可能な場所で、現校区の中心部より上野台中寄りが良い。</p> <p>③松が丘小校区としては、八景中より近くなれば異論はない。自転車通学路の安全整備をお願いしたい。遠方の生徒のケアとして、交通手段、部活動に配慮し負担軽減を図る必要がある。</p> <p>④生徒の通学・教育活動を考慮し、生徒が不便にならないように配慮してほしい。</p> <p>⑤子どもにとって一番良い方法は、通学バスを確保すること。</p>

【3】めざす学校像に関すること	
上野台中部会	八景中部会
①めざす学校像の共有を図っていききたい。大規模校と小規模校の良さを統合するというのがベースになるようにしたい。	①統合することにより、今以上に子どもたちにとって素晴らしい学校にすること。 ②めざす学校像を明確にしていきたい。(以下は、その具体例) ・英語教育やICT リモート教育の充実した学校 ・子どもの個性が大切にされる学校 ・地域と密接な関係が築ける学校(コミュニティ・スクール) ③「めざす学校像」は、今の時点で協議するのは難しいが、新しい学校をつくる時には大切な項目。統合決定後に必ず協議する事項として共通理解しておくべき。
【4】統合までの子どもへの支援および子どもの心のケアに関すること	
上野台中部会	八景中部会
①在学している子どもたちや再編の当事者になる子どもたちへのケアが必要。 ②小規模校の子どもが「肩身の狭い思い」をしないようにしてほしい。 ③統合までの間、上野台と八景の交流を重ね、お互いに馴染んでもらいたい。 ④現在、上野台中に通う生徒のバスのダイヤが部活動等に対応しているとは言えない。今の子どもものこともしっかり考えてほしい。	①小規模校から大規模校に変わる子どもの心理的な影響に対するケアが必要。 ②再編前の生徒同士の交流など、少人数である上野台中の生徒が安心感を持てるような取り組み・ケアが必要。
【5】統合までのスケジュールおよび協議の進め方に関すること	
上野台中部会	八景中部会
①協議の進め方について ・委員の質問に対する回答や行政案に至るプロセスについて丁寧に説明してほしい。 ・市がリーダーシップを持ち、スピード感を持って協議を進めてほしい。 ・各論での方向性が見えなければ、結論は出しにくい。できるだけ具体的な方策を示してほしい。	①子どもたちの教育環境を良くするため、スピード感を持って協議を進めてほしい。 ②2校の子どもたちのために、可能な限り早い時期に再編すべき。合意形成から統合までのスケジュールを示してほしい。 ③幅広く保護者の意見を聞くために、アンケートを実施してはどうか。
【6】地域への影響に関すること	
上野台中部会	八景中部会
①まちづくり(人を増やす方策)について、さらに工夫してほしい。 ②路線バスが減便・廃止になると地域は困る。三田市全体としての交通体系を考えてほしい。	①学校がなくなることによる地域への影響は大きい。統合が決まれば、行政としてどのような措置が取れるか、具体的に検討してほしい。

2 生徒数推移 *R2.5.1 基準。新1年生生徒数を前年度の6年生の90%が入学するとして試算

①上野台中学校

学校名	学年	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10		R11		R12		R13	
		学級数	生徒数																						
上野台中	1年	2	41	1	32	1	23	1	33	1	36	1	27	1	31	1	34	1	21	1	27	1	23	1	17
	2年	1	37	2	41	1	32	1	23	1	33	1	36	1	27	1	31	1	34	1	21	1	27	1	23
	3年	2	43	1	37	2	41	1	32	1	23	1	33	1	36	1	27	1	31	1	34	1	21	1	27
計		5	121	4	110	4	96	3	88	3	92	3	96	3	94	3	92	3	86	3	82	3	71	3	67

学校名	学年	R14		R15		R16		R17		R18		R19		R20		R21		R22		R23		R24	
		学級数	生徒数																				
上野台中	1年	1	21	1	20	1	19	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	17
	2年	1	17	1	21	1	20	1	19	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18
	3年	1	23	1	17	1	21	1	20	1	19	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18	1	18
計		3	64	3	58	3	60	3	57	3	55	3	54	3	54	3	54	3	54	3	54	3	53

②八景中学校 *駅前Cブロック集合住宅の総戸数を570戸と想定して試算

学校名	学年	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10		R11		R12		R13	
		学級数	生徒数																						
八景中	1年	6	203	5	161	5	163	5	163	5	175	5	172	5	176	6	207	5	185	5	188	5	176	5	184
	2年	4	154	6	203	5	161	5	163	5	163	5	175	5	179	5	176	6	207	5	185	5	188	5	176
	3年	4	153	4	154	6	203	5	161	5	163	5	163	5	182	5	179	5	176	6	207	5	185	5	188
計		14	510	15	518	16	527	15	487	15	501	15	510	15	537	16	562	16	568	16	580	15	549	15	548

学校名	学年	R14		R15		R16		R17		R18		R19		R20		R21		R22		R23		R24	
		学級数	生徒数																				
八景中	1年	5	196	6	210	6	206	6	202	5	198	5	193	5	191	5	186	5	181	5	178	5	175
	2年	5	184	5	196	6	210	6	206	6	202	5	198	5	193	5	191	5	186	5	181	5	178
	3年	5	176	5	184	5	196	6	210	6	206	6	202	5	198	5	193	5	191	5	186	5	181
計		15	556	16	590	17	612	18	618	17	606	16	593	15	582	15	570	15	558	15	545	15	533

③八景中と上野台中を統合した場合

学校名	学年	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10		R11		R12		R13	
		学級数	生徒数																						
(統合) 上野台、八景	1年	7	244	5	193	5	186	5	196	6	211	5	199	6	207	7	241	6	206	6	215	5	199	6	201
	2年	5	191	7	244	5	193	5	186	5	196	6	211	6	206	6	207	7	241	6	206	6	215	5	199
	3年	5	196	5	191	7	244	5	193	5	186	5	196	6	218	6	206	6	207	7	241	6	206	6	215
計		17	631	17	628	17	623	15	575	16	593	16	606	18	631	19	654	19	654	19	662	17	620	17	615

学校名	学年	R14		R15		R16		R17		R18		R19		R20		R21		R22		R23		R24	
		学級数	生徒数																				
(統合) 上野台、八景	1年	6	217	6	230	6	225	6	220	6	216	6	211	6	209	6	204	5	199	5	196	5	192
	2年	6	201	6	217	6	230	6	225	6	220	6	216	6	211	6	209	6	204	5	199	5	196
	3年	5	199	6	201	6	217	6	230	6	225	6	220	6	216	6	211	6	209	6	204	5	199
計		17	617	18	648	18	672	18	675	18	661	18	647	18	636	18	624	17	612	16	599	15	586

3 上野台・八景中の状況(R2、10現在)

①部活動の状況

令和2年度 部活動状況					R2.7.10現在			
部活動名	上野台				八景			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
陸上競技					16	11	21	48
野球					11	8	15	34
サッカー					12	1	10	23
バスケット(男子)	8	8	6	22	6	6	3	15
バスケット(女子)		4	5	9	11	5	8	24
バレー(女子)		3	6	9	16	6	3	25
卓球(男子)					7	11	13	31
卓球(女子)					3	10	2	15
ソフトテニス(男子)	10	6	11	27	30	8	6	44
ソフトテニス(女子)	6	5	3	14	13	14	5	32
ソフトボール					10	6	4	20
剣道	7	4	5	16				
水泳					6	4	4	14
柔道						6	7	13
運動部小計	31	30	36	97	141	96	101	338
吹奏楽	9	3	6	18	18	13	14	45
美術					24	17	14	55
家庭(生活)					7	6	6	19
文化部小計	9	3	6	18	49	36	34	119
合計	40	33	42	115	190	132	135	457

②通学手段別生徒数 (特別支援学級在籍生徒を含む)

通学手段	上野台中	八景中
バス	95人(73.6%) 最長乗車時間約35分	0人
自転車	16人(12.4%) 最長時間約30分	270人(51.3%) 最長時間約40分
徒歩等	18人(14.0%)	256人(48.7%)

③教職員数 (短時間勤務を除く)

職名	上野台中	八景中
管理職(校長・教頭)	2	2
担任、副担任、加配教員	13(うち特支2、生徒指導1、新学習システム1)	34(うち特支5、生徒指導1、新学習システム3、不登校1)
養護教諭、事務職員	2	2
市費職員(校務員、自立支援員等)	3	4